

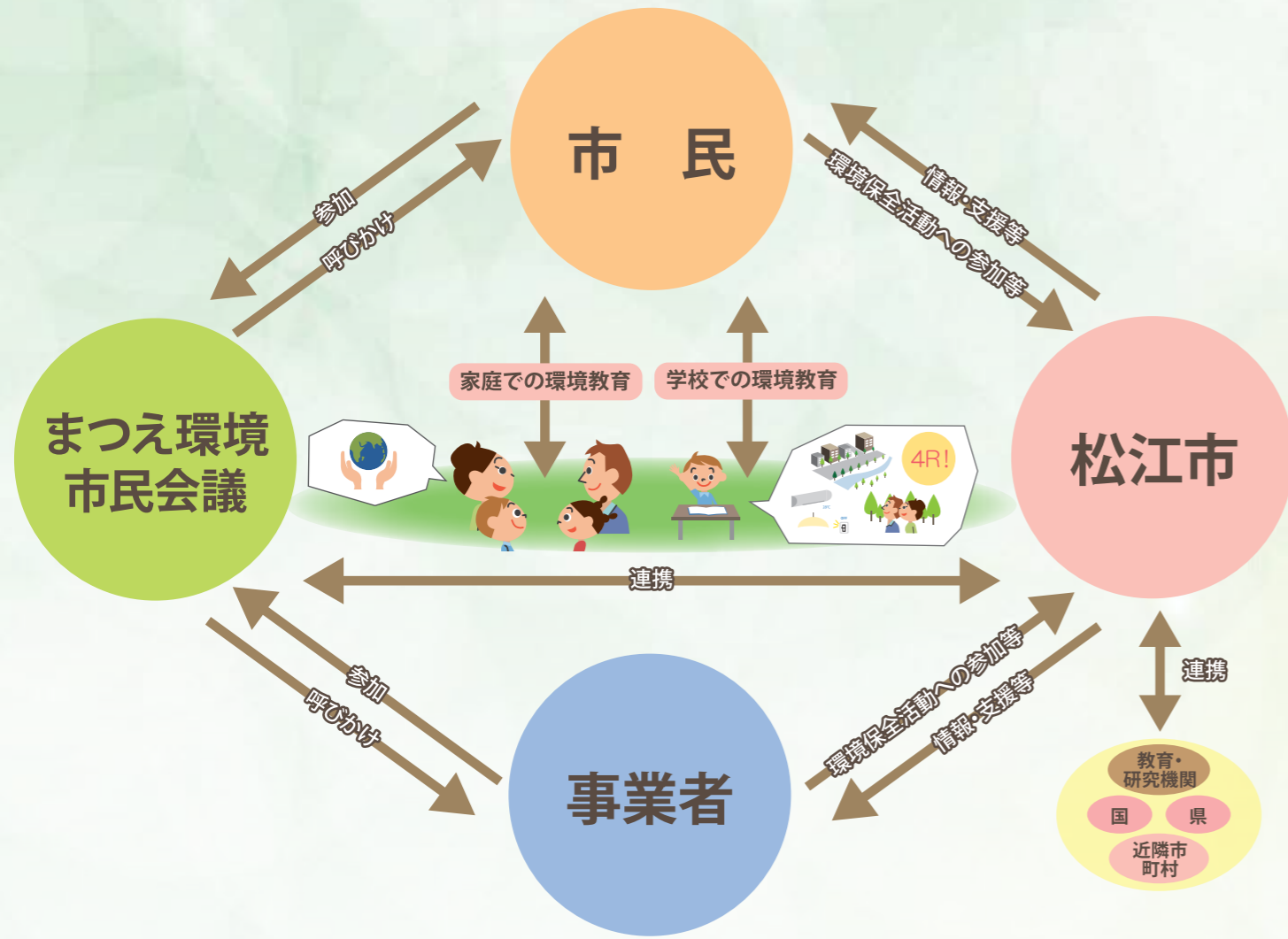
松江市環境基本計画 改訂

2016 ≫ 2020

概要版

推進体制

松江市は、まつえ環境市民会議と連携しながら、市民・事業者・行政が一体となって取り組む体制づくりをします。



基本理念とめざす環境像

松江市は、市民の環境意識が日本一高いまちをめざして「リサイクル都市日本一」を合言葉に掲げるとともに、山陰の中核都市として環境保全に向けた取り組みの模範となるようなまち「環境主都」をめざします。
この基本理念の実現のため、本計画では4つのテーマ別に、めざすべき地域の環境像を次のとおり定めます。

基本理念

めざす環境像

世界に誇る環境主都まつえ〜リサイクル都市日本一〜^{※1}

テーマ1: 自然環境の保全・活用 自然と人が調和する水と緑の安らぎのまち

「水」と「緑」を中心とした自然環境の保全・復元に努めつつ賢く活用し、国際文化観光都市として「自然と人が調和する水と緑の安らぎのまち」をめざします。



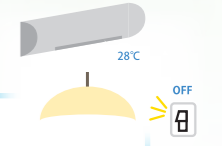
テーマ2: 循環型社会の構築 みんなが意識の高い循環型のきれいなまち

「4R運動」の推進により、「みんなが意識の高い循環型のきれいなまち」にすることをめざします。



テーマ3: 地球環境の保全 一人ひとりが地球を思いやり行動するまち

地球温暖化対策の推進と産業振興の両立を図るため、「一人ひとりが地球を思いやり行動するまち」となることをめざします。



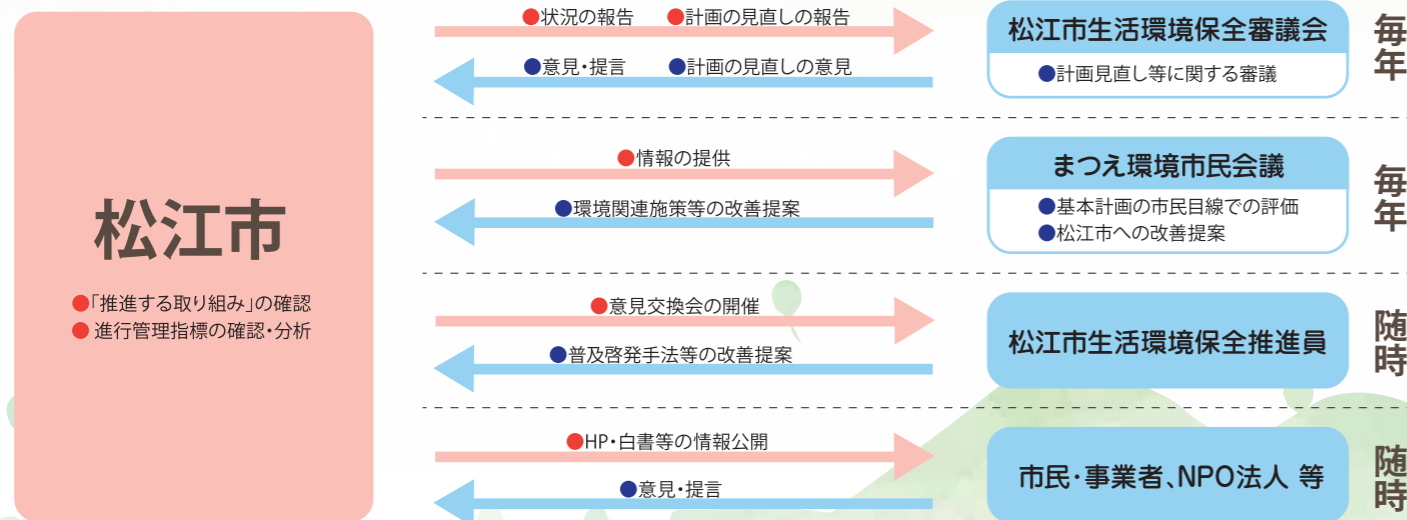
テーマ4: 市民参加 気づき、学び、みんなが行動するまち

普及啓発活動、環境活動組織の支援などを通じて、「気づき、学び、みんなが行動するまち」をめざします。



進行管理

基本計画は、その進捗状況を毎年確認し必要に応じて改善を行います。
進行管理手法は、PDCA サイクルの手法による、計画、実施、点検・評価、見直し・改善により、継続的な改善を図ります。

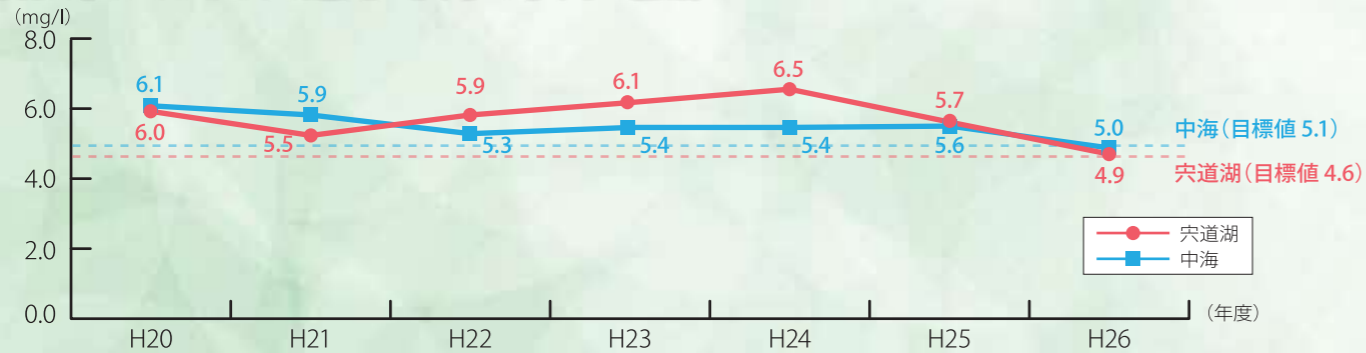


※1 環境主都 地方の主要都市を意味します（首都は中央政府のある都市の意味）。本計画では、環境を大切にしている取り組みが他の自治体や地域の模範になる都市という意味で「環境主都」を用いています。
※2 リサイクル都市日本一 本市では、平成13年から「リサイクル都市日本一」を環境政策推進の合言葉に掲げてきました。リサイクルの推進を通じ環境問題全般について、市民の環境意識が日本一高いまちをめざしています。

「世界に誇る環境主都まつえ」の実現をめざします



松江市における宍道湖・中海の水質の推移 ※代表的な環境基準項目であるCOD75%値の推移



テーマ1
自然環境の
保全・活用

基本施策と推進する取り組み

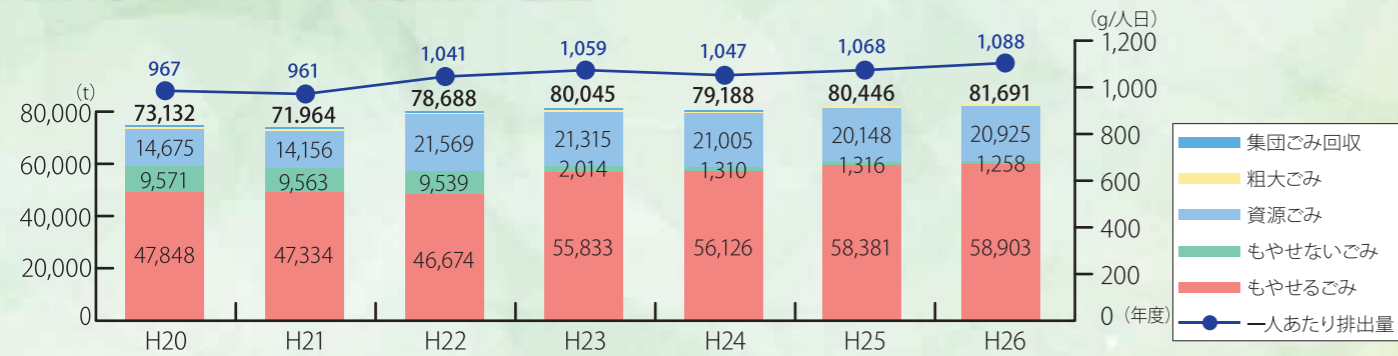
- 自然環境の保全と復元
 - 水質保全
 - 緑(森林・農地・公園)・水辺の確保
 - 生物多様性の確保
 - 環境監視・公害対策
 - 有害化学物質対策
- 自然環境の活用
 - 自然とのふれあい
 - 環境に配慮した開発・整備

重点プロジェクト

水と緑プロジェクト
～みどりでいっぱい運動～

- 市民が気軽に参加できる緑を守り育てる機会の創出
- 市民の緑化に向けた気運醸成
- 美しい水環境の保全に向けた連携促進

松江市におけるごみ処理量の推移 資料：一般廃棄物処理実態調査



テーマ2
循環型社会の
構築

基本施策と推進する取り組み

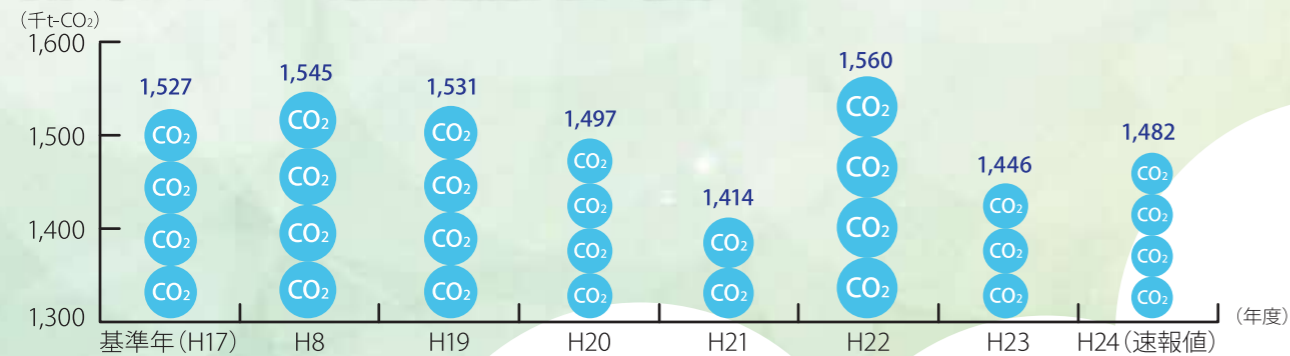
- 生活環境の整備
 - 清掃活動の推進
 - ポイ捨てや不法投棄対策
- 4R運動の推進
 - ごみを減らそう運動の推進
 - ごみの分別・再使用・再生利用の推進

重点プロジェクト

ごみ減量プロジェクト
～4R運動でごみを減らそう～

- リフューズ(必要ないものは断る)
- リデュース(ごみそのものを減らす)
- リユース(繰り返し使う)
- リサイクル(再び資源として利用する)

松江市における二酸化炭素排出量の推移



テーマ3
地球環境の
保全

基本施策と推進する取り組み

- 低炭素社会の実現
 - 二酸化炭素の排出抑制・吸収促進
 - 省エネルギーの取り組みの推進
 - 再生可能エネルギーの導入促進
 - 車社会への取り組みの推進
- 環境と経済の両立
 - 環境にやさしい観光地づくり
 - 環境ビジネスの振興
 - 環境にやさしい農業の推進

重点プロジェクト

省エネ推進プロジェクト
～みんなで省エネ マイナス20%～

- 全市一斉ライトダウンまつえへの取り組み
- 身近な省エネの取り組み
- 省エネ機器等の導入促進
- 二酸化炭素排出量の“見える化”

取り組み指標(抜粋)

指標名	単位	現状(H26)	目標(H32)
宍道湖(COD75%値)	mg/l	4.9	4.6
中海(COD75%値)	mg/l	5.0	5.1
緑の森再生事業による植林面積(累計)	ha	39	120
1人1日あたりのごみ排出量	g/人日	1,088	992
リサイクル率	%	30.8	34.0
省エネルギータイプの家電製品への買換え割合	%	25	50
ハイブリッドカーの占める割合	%	10	25
環境関連施設の見学者数	人	12,828	14,000
小学生4年生を対象とした「夏休み省エネチャレンジシート」への取り組み割合	%	40.1	80.0

テーマ4
市民参加

基本施策と推進する取り組み

- 環境意識の高い人づくり
 - 情報提供の推進
 - 環境教育の推進
- 行動できる体制づくり
 - 活動推進組織・ネットワークづくり
 - 環境保全活動への参加意識の高揚

重点プロジェクト

環境学習推進プロジェクト
～みんなで持とう環境意識～

- 自然の魅力に気付く環境教育の推進
- 環境学習に取り組む学校の支援
- 環境教育や環境学習の場の創出